

No.015 セキュア公衆Wi-Fiローミング



実施場所：

新宿中央公園SHUKNOVA前

期間：

2021年10月11日～2022年3月31日

解決を目指す西新宿の課題：

- 災害対策優先通信での災害時のコミュニケーション手段の確保
- Wi-Fiローミングによる通信のバリアフリー化

実施内容：

- ・災害時に優先制御される5G回線を利用することで、Wi-Fiにスムーズに接続できることにより、一般ユーザーの携帯回線でアクセスしにくい状況でも使用可能なWi-Fiアクセスが提供された
- ・OpenRoaming、Cityroam、eduroamという3つの仕組みを利用したWi-Fiローミングサービスに対応することで、接続ごとの認証登録手続きを排除し、スムーズかつ安全なWi-Fi利用体験を提供した
- ・ユーザーは、事前に無料の専用アプリで登録しておくことで、スマートポールに近づくだけで自動的にWi-Fiを利用できた



これまでのWi-Fiスポット

- X スポットごとに設定が必要
- X 安全かどうかわかりにくい
- X スマホしか使えないことがある

次世代Wi-Fiスポット

- ✓ 一度の設定で対応するWi-Fiスポットに自動接続
- ✓ 常に暗号化されているため安全・安心
- ✓ スマホ、PC、タブレットなどさまざまなデバイスで使える

※本事業は、都の「令和3年度西新宿エリアにおける5Gを含む先端技術を活用したスマートシティサービス」の補助事業として実施しました

効果検証結果（KPI）：②～⑤は5段階評価

評価項目	評価
①サービス利用者数(一般利用者)	2,703人
②実証サービスとしての満足度：	4.2
③西新宿における本格実装への期待度	4.3
④5G活用サービスへの期待度の変化	4.3
⑤ローミングの利用体験とニーズ	3.1
⑥5Gをバックホール回線としたWi-Fiサービスの性能	良好

①サービス利用者数：調査期間中(11/1～1/31)の一般利用者の延べ人数。

実施結果（考察）：

- ・調査期間中1日当たり平均32人の利用があり、アンケート結果からも期待度とニーズが高く、西新宿の課題の解決への有効性が確認された
- ・⑤の評価が下がっているポイントはローミング自体の認知度が低かったことにより、体験したサービスの評価は高かった



シスコシステムズ合同会社

https://www.cisco.com/c/ja_jp/index.html